

Web でも読めます！

Library

令和 4 年 2 月号



秋田北高校図書委員会



定期考査も終わり、肩の荷が下りたのではないのでしょうか？
外出しづらいこの時期、たまにはゆっくり本を読むのも
新しい発見があって面白いかもしれません。
今号は表面で図書委員のおすすめ新着図書 3 冊、裏面では
小論文講座に関連して、ぜひ読んでほしい本をご紹介します。

これから生きるあなたへ

この本には、無期懲役刑の受刑者である美達大和さんが、
「生きる」ということについて考え、人生を豊かにするための
ヒントがいっぱい詰まっています。

これからの将来に不安がある人、迷っている人にぜひ読んで
もらいたい一冊です。

『あなたが未来に選択肢を残すための「よりよい」生き方』

美達 大和著 WAVE 出版 2021 年

美達大和さんの著書には、ほかに『女子高生サヤカが学んだ「1 万人に
1 人」の勉強法』（プレジデント社 2013 年）という本もあります。



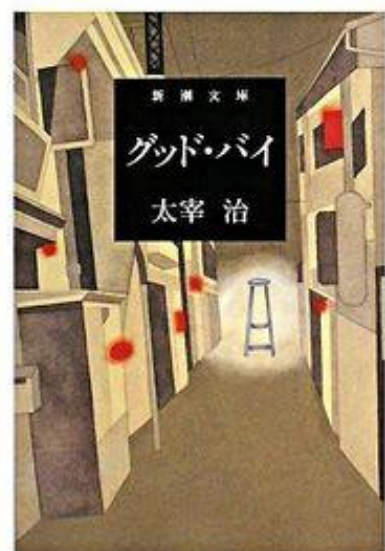
新たな夢へ 共感いっぱいの青春ストーリー

中学時代に駅伝で全国大会を目指していた圭祐がある理由で、
高校では放送部に。様々な葛藤があり、とても共感ができる作
品。新たな夢を圭祐はみつけることができるのか。

『ブロードキャスト』湊 かなえ著 角川書店 2021 年

続編も出ています。

『ドキュメント』（湊かなえ著 KADOKAWA 2021 年）



女は装い一つでわけもわからぬくらい変わる

田島周二は女遊びをやめるにあたって女との上手な別れについ
てついぞ頭を悩ませていた。彼の前に一人の絶世の美女が現れる
までは…。

太宰治の絶筆「グッド・バイ」を含む全 16 編の短編集です。
ぜひ読んでみてください。

『グッド・バイ』太宰 治著 新潮社 1971 年

人間・太宰治に興味のある人には、こちらもおすすめです。

『文豪たちの友情』（石井千湖著 新潮社 2021 年）

（今回は 1 年生 3 名が担当しました）

「自分の言葉を持って社会を生きる」 読書のすすめ

2/17に1・2年生が受講した「小論文講座」に関連して、社会問題について考える本や、自分の考えをまとめて伝えるための本をご紹介します。ぜひ図書館で借りてみてください。

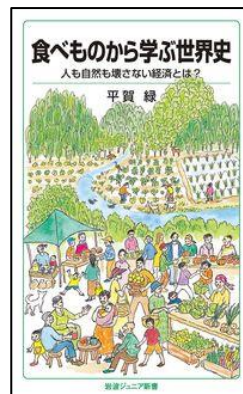
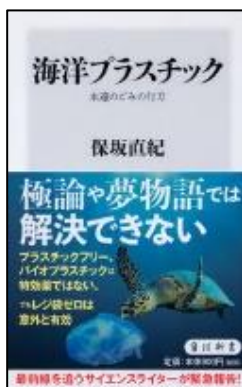
私たちの社会は他者に対して寛容か？（格差・多様性・つながり）



『ヤングケアラー』（請求記号：367-M） 『つながり続ける子ども食堂』（369-Y）

『にほんでいきる』（371-M） 『はじめてのLGBT』（367-E） 『わかりあえないことから』（361-H）

科学技術は人間や自然をどう変える？（医療・環境・教育）



『未来の医療年表』（請求記号：490-O） 『超入門カーボンニュートラル』（519-F） 『海洋プラスチック』（519-H）

『食べものから学ぶ世界史』（611-H） 『デジタルで変わる子どもたち』（370-B）

私ならどうする？ 自分ごととして考え、自分の意見を持とう



『暮らしのなかのSDGs』（請求記号：519-A） 『小論文 考え方と書き方』（816-O）「小論文講座」大堀精一先生のご著書です

「キャリア教育支援コーナー」を活用しよう！

図書館には、小論文の書き方に関する本のほか、福祉・医療・教育・栄養・地域の各分野で小論文を書く前に、ぜひ読んでほしい本を置いています。特に**新書**（スマホより少し大きいサイズの本）は、社会で問題となっていることについて、ネット記事や新聞よりも体系的に、そしてハードカバーの本よりもコンパクトに情報を得ることができるので、高校生にぴったりです。